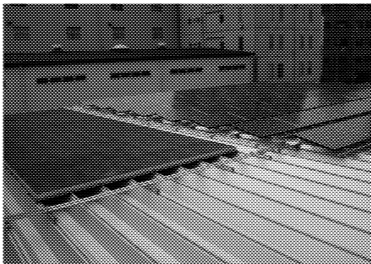


# 日立機材の太陽光発電システム ソラシエ

「屋上空間から、人間と環境にとって、より快適なしくみを実現したい」  
それが日立機材の考える屋上システム事業です。



当社は、太陽エネルギーを利用する太陽光発電システムと、省エネを可能にする緑化及び断熱防水パネルを通じて、人間・ビル・環境の「いい関係」をご提案します。



日立機材は太陽光発電のシステムインテグレータとして、システムの提案から設計、設置までをトータルにサポートします。

- お客様のご要望・目的・設置条件に合わせた最適な太陽光発電システムをご提案します。
- 設計・施工から設置後のメンテナンスまで、一貫してサポートします。
- 併せて屋上緑化・防水も当社ワンストップでご提供可能です。

対象施設・発電量 産業用途の、事務所ビル・工場・公共施設や遊休地等に10kW～1MW程度の太陽光発電システムをご提供いたします。

お問い合わせ、詳細な資料のご請求は下記の 開発営業部 屋上担当者 へご用命ください。

**日立機材株式会社**

〒135-8363 東京都江東区東陽二丁目4番2号(新宮ビル) 開発営業部 屋上グループ  
http://www.hitachi-kizai.co.jp/ TEL: (03)3615-2032

●札幌営業所(011)708-1177 ●東北営業所(022)213-5595 ●関東営業所(027)322-9411 ●横浜営業所(045)548-9881 ●中部支店(052)582-3356  
●北陸営業所(076)233-5260 ●関西支店(06)6395-2113 ●中国営業所(082)240-1630 ●九州支店(092)452-0341

高層ビルオーナー様に朗報!

## 高層建築物にも設置可能! アシカニ不要で屋上を傷付けない!

スマートエネルギーWeek2015に出展します  
会期/2015年2月25日(水)~27日(金)  
会場/東京ビッグサイト

菱和テクノサービス

低重心  
架台

実用新案登録済・登録第3186568号

業務用エレベーターで  
荷揚げ可能  
**足場・荷揚げ機  
不要!**

メーカーごとに異なる  
パネルサイズにも対応  
**パネルメーカー  
各社対応!**

10kwなら  
2人で設置可能  
**工期短縮  
基礎不要!**

地上13m以上の  
建物でも  
**高層建築物にも  
設置可能!**

**菱和テクノサービス株式会社**

Ryowa Techno Service Co., Ltd.

〒164-0011 東京都中野区中央2-9-1サンロータスビル本館  
TEL.03-5348-5234 FAX.03-5348-5293

インフォメーションデスク  
【受付時間:平日9:00~17:00】

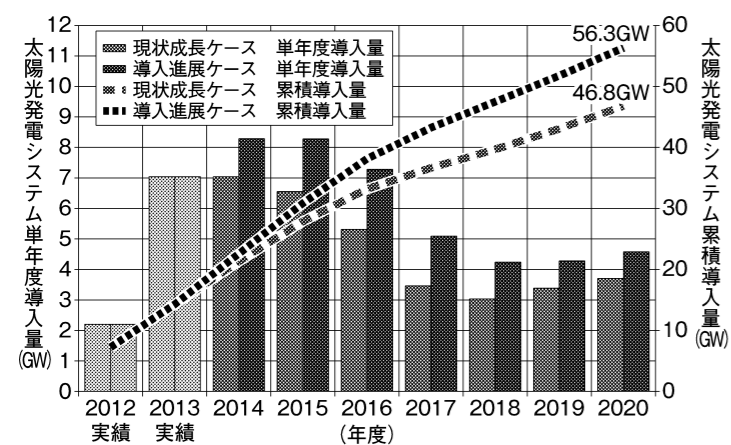
☎0120-487-484

担当  
中馬・笠井

Webサイトからのお問合せ  
【受付時間:24時間365日受付】

http://ryowatechno.co.jp

# 新エネルギーについて考えよう



2020年に向けた太陽光発電導入予測  
(出所: 資源総合システム)

太陽光発電システム単年度導入量(GW)の推移。2012年度は2.0GW、2013年度は7.0GW、2014年度は7.0GW、2015年度は8.0GW、2016年度は7.0GW、2017年度は5.0GW、2018年度は4.0GW、2019年度は4.0GW、2020年度は4.0GWと予測されている。

2012年度は2.0GW、2013年度は7.0GW、2014年度は7.0GW、2015年度は8.0GW、2016年度は7.0GW、2017年度は5.0GW、2018年度は4.0GW、2019年度は4.0GW、2020年度は4.0GWと予測されている。

2012年度は2.0GW、2013年度は7.0GW、2014年度は7.0GW、2015年度は8.0GW、2016年度は7.0GW、2017年度は5.0GW、2018年度は4.0GW、2019年度は4.0GW、2020年度は4.0GWと予測されている。

2012年度は2.0GW、2013年度は7.0GW、2014年度は7.0GW、2015年度は8.0GW、2016年度は7.0GW、2017年度は5.0GW、2018年度は4.0GW、2019年度は4.0GW、2020年度は4.0GWと予測されている。

2012年度は2.0GW、2013年度は7.0GW、2014年度は7.0GW、2015年度は8.0GW、2016年度は7.0GW、2017年度は5.0GW、2018年度は4.0GW、2019年度は4.0GW、2020年度は4.0GWと予測されている。

2012年度は2.0GW、2013年度は7.0GW、2014年度は7.0GW、2015年度は8.0GW、2016年度は7.0GW、2017年度は5.0GW、2018年度は4.0GW、2019年度は4.0GW、2020年度は4.0GWと予測されている。

わが国のエネルギー消費量は生活や産業活動に使用することから増大し続けている。しかし、エネルギー資源は海外から大きく依存しており、エネルギー自給率を上げることが課題となっている。こうした中、太陽光や風力、小水力、地熱などの新エネルギーを活用する動きが出てきている。既存のエネルギーと新エネルギーのベストミックス、省エネ化に向けた動きなどを通じて、どのようにしてエネルギーを開発し、いかにして有効利用するかが問われている。

## 太陽光発電

2012年7月に始まった再生可能エネルギーの「固定価格買取制度」は3年目に入り、水力を除く再生可能エネルギーの発電量に占める割合は11年度の1.4%から13年度には2.2%まで増加した。制度開始後に導入された再生可能エネルギーのうち、9割以上を占めるのが太陽光だ。太陽光以外の再生可能エネルギーの参入も促進するため、太陽光に偏重したかたちになった買取制度の見直しも検討されている。今後の需要減速も懸念されるが、再生可能エネルギーの普及に向けては、より一層の導入拡大を目指す必要がある。

### 中長期的に市場拡大

#### 住宅用など堅調見込む

出荷過去最高  
再生可能エネルギーの「固定価格買取制度」が呼び水となり、導入量が急拡大した太陽光発電。太陽光発電協会(東京都港区)によると、13年度の太陽光パネルの総出荷量は前年度比2倍の8億2千万枚と過去最高となった。国内向けは同2.2倍の8.54億枚。特に同4倍に急拡大した大規模太陽光発電所(メガソーラー)など発電事業者用を中心に増加した。

#### 成長シナリオ

太陽光発電専門のコンサルティングを行う資源総合システム(東京都中央区)は、日本市場における2020/2030年に向けた太陽光発電導入予測を10月に発行。現状で想定されている技術開発、導入施策、エネルギー政策が進む導入環境で大きな改善が進み導入が加速する「導入進展ケース」の二つのシナリオで予測した。

#### 再エネ底上げ

太陽光発電協会が目指すのは、30年までに産業用と住宅用合わせて1000GWを導入すること。設置までの期間が短いなどのメリットを生かし、太陽光発電は飛躍的に導入量を伸ばしてきた。それにより再生可能エネルギーになるという認識は広まったが、同時に系統連携や開発規制緩和などの課題も顕在化している。買取制度の見直しが大陽光に上限を設ける案も含めて検討されており、再生可能エネルギーに必要環境が整っているとはいえないのが現状だ。

太陽光発電協会が目指すのは、30年までに産業用と住宅用合わせて1000GWを導入すること。設置までの期間が短いなどのメリットを生かし、太陽光発電は飛躍的に導入量を伸ばしてきた。それにより再生可能エネルギーになるという認識は広まったが、同時に系統連携や開発規制緩和などの課題も顕在化している。買取制度の見直しが大陽光に上限を設ける案も含めて検討されており、再生可能エネルギーに必要環境が整っているとはいえないのが現状だ。

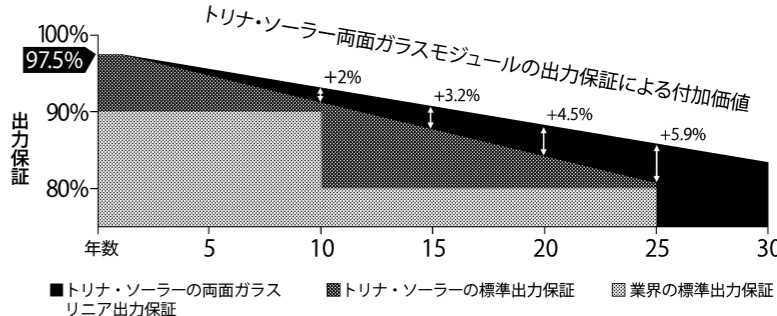
DUAL GLASS

世界をリードするトリナ・ソーラーの  
フレームレス両面ガラスモジュール

塩害などの過酷な条件やPIDにも対応

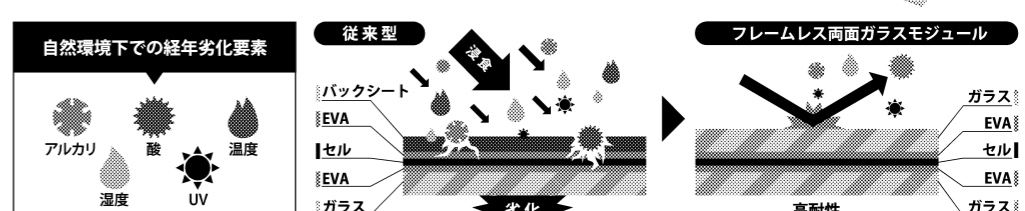
日本をはじめとする高温多湿な気候条件下で起こりやすいPIDの対策として、また、塩害地域や積雪地域、温泉地帯への対応として優れたパフォーマンスを発揮する「トリナ・ソーラーのフレームレス両面ガラスモジュールPDG5」。様々な過酷条件への耐性テストで実証された優れた耐久性と安全性によって、業界基準を大きく上回る出力保証を実現しています。

従来の基準を上回る 30年のリニア出力保証  
初年度2.5%、それ以降は年間0.5%以下の出力低下



革新的なフレームレス  
両面ガラスデザイン

厳しい環境でも優れたパフォーマンスを発揮  
砂漠・沿岸・強風・豪雪・ヒョウ・あられ



Trinasolar  
Smart Energy Together

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社  
〒105-6121 東京都港区浜松町2丁目4番1号  
世界貿易センタービル 21F

☎ 03-3437-7000 www.trinasolar.com trinasolar

